

第 14 回下水文化研究発表会及び バルトン来日 130 年記念講演会開催のお知らせ

特定非営利活動法人日本下水文化研究会

日本下水文化研究会では、平成 29 年 11 月 18 日（土）、新宿 NPO 協働推進センター（東京都新宿区高田馬場 4-36-12：裏面地図参照）にて、第 14 回下水文化研究発表会ならびにバルトン来日 130 年記念講演会を開催いたします。「バルトン来日 130 年記念講演会」は、本年度、日本下水文化研究会の新たな分科会として発足した「バルトン研究会」が企画する最初のイベントになります。下水文化研究発表会では、“サステナブルな援助とは ～途上国における安全な水の確保、衛生問題を通して～”と題するシンポジウムを併せて行います。一日で行うイベントとしては、盛りだくさんなプログラムですが、ご関心のあるプログラムのみご参加も歓迎いたしますので、多くの方のご参加をお待ちしております。

会場受付（501 号室） 9:30

開会あいさつ 9:50

研究発表 10:00～12:00

セッション I（501 号室）

地田 修一 日本下水文化研究会
栗田 彰 日本下水文化研究会
山崎 達雄 京都府立大学
稲場 紀久雄 生命環境文化研究所

船頭が語る肥船の実態
『江戸名所図会』の江戸下水
昭和初期の京都観光政策と有料便所
下水文化と水循環文化の関係

セッション II（501 号室）

鈴木 綾希子 東京大学大学院
菊池 美智子 国立国際医療研究センター
酒井 彰 流通科学大学

飲料水供給技術の受容における社会ネットワークの影響に関する研究
途上国都市部スラムにおける衛生行動に関する行動変容を目的とした研究動向：文献レビュー
都市スラムにおける下痢症リスク低減に向けた啓発活動と住民の意識・行動変化—スラム間の相違と変化の継続性—

Qazi Azad-uz-zaman JADE Bangladesh

Factors influencing payment for sanitary improvement: experience from rural areas of South-western Bangladesh

シンポジウム 13:00～15:30

『サステナブルな援助とは ～途上国における安全な水の確保、衛生問題を通して～』

講演 1 川原一之（アジア砒素ネットワーク）
講演 2 村瀬誠（㈱天水研究所）
講演 3 高橋邦夫（日本下水文化研究会）
講演 4 酒井彰（日本下水文化研究会）
オープン・ディスカッション

命の水をバングラデシュに—砒素がくれた贈り物—
ヒューマン・スピリットと天水活用
農村地域におけるエコサン・トイレの普及活動
都市スラム住民への衛生に関する啓発活動

バルトン記念賞授与式 15:30～15:45

バルトン来日 130 年記念講演会 16:00～18:10（終了予定）

バルトン研究会の趣旨説明・入会案内
講演 1 佐藤健二（東京大学大学院教授）
講演 2 清水健（英国在住、BBC 勤務）
オープン・ディスカッション

浅草十二階とバルトン研究のパイオニア・故喜多川周之氏について
エジンバラのバルトン記念碑除幕式から 11 年

閉会挨拶

<会場案内>



住所：〒169-0075
新宿区高田馬場 4-36-12
高田馬場駅徒歩 15 分
JR 山手線
東京メトロ東西線
西武新宿線
バス・小滝橋 徒歩 4 分
都営バス：飯 64・上 69
関東バス：宿 02・宿 08
TEL：03-5386-1315

※ 詳しい時間割、シンポジウム企画内容等は、本会会報ふくりゅう91号をご参照ください。

→<http://www.jca.apc.org/jade/fukuryu/hukuryu91.pdf>

※ 参加は無料です。事前申し込みは必要ありませんが、事務局まで参加の旨お知らせいただければ幸いです。

※ 研究発表会講演集は、1部 1,000 円です(当日販売)。

※ 会場敷地内は「全面禁煙」です。また、新宿区内は条例により「区内全域路上喫煙禁止」となっています。

※ 会場周辺は、食事をするところがありません。昼の休憩時間に会場での食事はできますが、ごみはすべて持ち帰ってください。

※ バルトン研究会は、日本下水文化研究会の分科会ですが、バルトン研究会のみへの入会もできます。詳しくは、当日講演会前にお知らせいたします。

※ 事務局への連絡は jade@jca.apc.org までお願いします。